

多久・小城地区新公立病院建設基本計画（案）に関するパブリックコメントの実施結果

1 パブリックコメントの実施状況

- (1) 意見の募集期間 令和2年12月25日（金）～令和3年1月25日（月）
 (2) 応募者数・件数 29名・111件
 (3) 提出方法の内訳 持参29名、郵送0名、ファックス0名、電子メール0名

No	意見の内容	意見に対する市の考え方
1	<p>『新公立病院基本構想』の5頁に、【中等症までの外傷系や消化器系、呼吸器系等は小城市民病院・多久市立病院でも実績があり、両病院が統合する新病院でも一定の対応が可能であることから、当該疾患を中心とした受け入れ体制の強化が求められる。】とあります。</p> <p>⇒是非、受け入れ体制の整備をお願いします。怪我や病気はいつ起きるかわかりません。深夜・早朝・祝祭日・土日などで起きても安心して診てもらえる体制を整えてほしいと思います。</p>	<p>診療科をまたいで幅広い疾病に対応できる総合診療医の確保に努めるとともに、検査技師等が24時間対応で救急患者を受け入れられる体制の構築を目指しています。</p>
2	<p>『新公立病院建設基本計画』の2頁に、【住み慣れたまちに安心して住み続けられるように行政・医療・介護・福祉が連携を強化し、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムを推進しなければならない。新病院は、この連携の中心的な役割を担うことが求められる。】</p> <p>また、『新公立病院基本構想』の26頁に、【地域の医療機関とは紹介・逆紹介や依頼検査の受入れ等を積極的に行い、ともに地域の医療提供体制強化を図る共存共栄の連携体制をとる。また、周辺市域を含めた各病院との機能分化を進め、高度急性期医療や専門医療は他病院に委ね、高度急性期後の患者を受け入れる等の連携体制の強化を図る。】とあります。</p> <p>⇒市民の目にはっきりと見える様な『連携体制』を示していただきたいと思えます。（診療内容のネットワーク化等を病院間で構築する。）</p>	<p>患者さんの検査結果等の診療情報を県内医療機関で共有するための佐賀県診療情報地域連携システム（ピカピカリンク）に小城市民病院、多久市立病院も参加していますが、現在は診療情報を閲覧するだけの参加状況です。新病院では、佐賀大学医学部附属病院や好生館等と同様に参加機関へ診療情報を開示する方法に切り替える等、医療情報の共有に向けて積極的に対応する方策を検討します。</p> <p>連携体制ならびに機能分化の方針は基本構想の26頁の概略図のとおりですが、新病院開設までに周辺の医療機関や介護事業所との調整を経て具体的な連携体制を構築します。</p>
3	<p>『新公立病院基本構想』の23頁に、</p>	<p>セカンドオピニオンは最初に受診した医</p>

	<p>【患者が治療方法を選択できるよう、セカンドオピニオンを推奨する。】</p> <p>⇒患者さんたちは、具体的にどの様な方法で『セカンドオピニオン』を受けることになるのでしょうか？ それを受けるケースは手術が多いと思いますが、佐賀医大・好生館などへの紹介も含めた対応をサポートしていただけるのでしょうか？</p>	<p>療機関以外で改めて診断を受けることを意味します。</p> <p>新病院での診断や治療方法に関して他の医療機関の意見を聞きたいと希望される患者さんに対しては、その症例を多く扱っている医療機関もしくはご希望の医療機関を紹介します。</p>
4	<p>『新公立病院基本構想』の27頁の『図表2-2』に『産婦人科』と記載されているが、設置されるのですね？もし、【産科】がないのであれば、多久市の重要課題として推進している『若者世代支援施策』と深く関連すると思いますので、『産科』の設置は必須ではないのでしょうか？</p>	<p>産婦人科は設置を目標としていますが、県内では産婦人科（産科）の医師が限られており、新病院での確保は困難な状況です。</p>
5	<p>『新公立病院建設基本計画』の10頁に、敷地内に薬剤薬局を設置するとあるが、その薬剤薬局は民間運営ですか？</p>	<p>民間の調剤薬局を予定しています。</p>
6	<p>『新公立病院基本構想』の29頁に、【患者が利用しやすいように平日の外来診療時間の延長、土日の診療等の柔軟な外来診療時間帯を検討する。このために、医師は専門外の診療科にも対応し、病院の医師全員がかりつけ医となれるように情報システムやカンファレンスで情報共有をする。】とあります。</p> <p>⇒診療時間の延長と土日・祝日の診療は是非実施してほしい。</p> <p>⇒専門外も診れる医師を増やしていくということでしょうか？</p>	<p>周辺医療機関と調整の上、平日の夕方から夜間診療や、平日を休診日に振り替えて土日の診療を行うなど、受診しやすい時間帯を検討します。</p> <p>また、診療科をまたいで幅広い疾病に対応できる総合診療医の確保に努めるとともに、外科系の医師も必要に応じて内科系の患者さんの診察を行う等の患者目線の診療体制を構築したいと考えています。</p>
7	<p>新病院のホームページに医師情報（専門・手術経験等）や手術事例などを掲載してほしいと思います。</p>	<p>必要な情報発信に努めます。</p>
8	<p>新病院建設予定地の周辺は事業所が多くあるが、環境（騒音やホコリ、交通等）は心配ないか？</p>	<p>国が定めた環境基準の中で操業されていると認識していますが、必要な場合は対策を講じます。</p>
9	<p>『新病院建物建設基本計画』の32頁に、『A案・B案』があるが、『A案』が良いと思います。（病院棟がリクシル工場から離れている。）</p>	<p>今後の設計作業で決定します。</p>

10	『新公立病院建設基本計画』の14頁に、『長期入院患者が多い』とあるが、新病院での入院できる期間はどの程度をお考えでしょうか？	両病院の平均入院期間は、一般病床18日程度、療養病床117日程度です。患者さんの容態や施設基準等に応じて対応しており、新病院でも同様の対応を取る予定です。
11	病院長はどのようにしていつ頃、選出されるのでしょうか？ 院長とは別に理事長（理事会）も設けられるのでしょうか？	病院長の選出時期・方法は未定です。 理事会（理事長）は民間医療法人等が設置するものであり、新病院では両市長を長とする管理組織を設置の予定です。
12	病院建設や運営に関する『費用』に関してですが、『両市の覚書』で示されたことはどの様に反映されているのか？ 建設費の概算事業費が約77億円とありますが、多久市としてどのような方法でこの資金を確保するお考えでしょうか？	公立病院の設置費用については、国や県の制度に基づいた各種の補助金や貸付金がありますので、それらを活用して資金を確保します。
13	38頁に『環境性 自然エネルギーの有効活用を目指す。』とあるが、太陽光発電も設置するのか？（40頁には導入を検討とある。）	費用対効果を含め、具体的な方策は、今後、設計で決定します。
14	統合する際『医師・看護師・技師・リハビリ・訪問看護・薬剤・栄養・事務・施設管理等の職員数』は夫々何名と計画されていますか？ 診療科毎・部門毎の職員数は？ また、新規採用を行う場合夫々の職種でどのように考えていますか？	職員数については今後検討します。
15	『新公立病院建設基本計画』の51頁の、『多久市立病院は経費に応援医師の給与を含むため、これを除いた額の入院・外来収益比率を基に算出。』また、『小城市民病院は研究研修費に応援医師の給与を含むため、これを除いた額の入院・外来収益比率を基に算出。』とあります。 ⇒『応援医師の給与』はどのような経費設定になるのか？	応援医師とは非常勤医師等を指します。 経費設定については、今後検討します。
16	『新公立病院建設基本計画』の37頁に、『健診センター』は1階に設置とあるが、『人間ドック』は健診センターで受けるのか？ また、宿泊を伴う『人間ドック』の場合の宿泊部屋はどこになるのか？	健診センターでは人間ドックにも対応します。宿泊ドックの対応については今後検討します。
17	『新公立病院建設基本計画』の25頁の【人間ドック対応】はどのような健診内	人間ドックの検診項目、料金、実施方法等は今後検討し、広報等を通じてお知らせしま

	容をお考えですか？その際の医師・看護師などは？申込みはどこへ？利用する際の料金設定は？	す。
18	現在両病院で夫々違った運営管理・システムを採用しているのであれば、事前に統合への準備をしたほうが良いと思いますが、如何でしょうか？	ご意見のと通りの対応を令和3年度以降に予定しています。
19	『新公立病院建設基本計画』の27頁に、【民間出身者や医療職の登用により、現場に精通した積極的な運営の展開を図る。】とありますが、50頁以降の『収支計画』にはどの様に反映されているのでしょうか？	収支計画は両病院の過去実績を基に算出しています。現場に精通した者の知見を活かして、安定経営に努めます。
20	新公立病院へのアクセス道路に関してですが、病院南側は牛津川の氾濫があった場合は道路（県道35号線：多久～江北線 県道25号線：多久～若木線）が浸水する可能性があり、病院北側の国道203号線や国道203号線（東多久バイパス）、長崎自動車道へのアクセス道路を整備する必要があると思います。また、新しくできる佐賀～多久道路への接続もご検討ください。 新アクセス道路を造るのを提案したい。	関係機関への要望等も行っておりますが、引き続き各部署と連携しながら、対応を検討します。
21	新公立病院直行の『ふれあいバス』の運行を是非実施してください。特に外来診療が始まる時間に合わせて、病院への時間がかかる西多久町・多久町等からの運行が必要と思います。	利用者の利便性を考えて、各部署と連携しながら対応します。
22	病院からの最終排水管はどこへ接続するのか？	関係機関と協議し、今後、決定します。
23	43頁に『災害時に使用できるように地下水の検討（要調査）』とあるが、病院敷地の南側に『農業用としての池』らしきものがあるが、もし地下水を使用する際は、池の枯渇に至らないような配慮が必要と思います。	ご意見の通りであり、慎重に対応します。
24	遠くなったらますます年寄りはいへん。	利用者の利便性を考えて、各部署と連携しながら対応を検討します。

25	小城から新病院までの道路整備。	関係機関への要望等も行っておりますが、引き続き各部署と連携しながら、対応を検討します。
26	新病院までの患者様の交通の便が悪いですね。どのように考えられていますか。	利用者の利便性を考えて、各部署と連携しながら対応します。
27	新病院建設予定地への交通は不便だと思うが患者様のため福祉バスなど運用されるのか。	利用者の利便性を考えて、各部署と連携しながら対応します。
28	東多久に移転した際は高齢の方にも通いやすいようにバス等の便も良くして頂きたいです。	利用者の利便性を考えて、各部署と連携しながら対応します。
29	通院時の交通手段を確保して頂きたいです。	利用者の利便性を考えて、各部署と連携しながら対応します。
30	通院しやすい環境を整えてほしい。	利用者の利便性を考えて、各部署と連携しながら対応します。
31	患者様が受診する際の交通手段、車以外で来られる方への対応はどうなっているのか。巡回バスを利用できる。送迎があるなど。	利用者の利便性を考えて、各部署と連携しながら対応します。
32	建設予定地の水害対策をしっかりと行ってほしい。道路より2m低いという現状なのでしっかりと対策をたててほしい。洪水が心配。	洪水時にも運営に支障がないように計画します。現状のままでなく、盛土により対策を行います。
33	病院は災害時には拠点にならないといけないので道路は一方通行になる様に道路も出来ればよいと思います。	災害時にも運営に支障がないように計画します。
34	建設予定地は以前より水害被害が多かった場所ですが、その対策はどうなっていますか。	これまで建設予定地の浸水被害は確認されておりません。洪水時にも運営に支障がないように計画します。
35	予定地は浸水しないように埋土されるときいているが、周辺地域が浸水すれば順天堂病院と同じ状況になるのではないかと。予定地周辺地域は大雨時は浸水している。	これまで建設予定地の浸水被害は確認されておりません。洪水時にも運営に支障がないように計画します。
36	災害拠点病院とし、病院が水害で機能しないという事態にならないよう対策を十分にとってほしい。現在のままでは周囲の道路が冠水すると（多久の方からの情報）病院に行くことが出来ないのではと聞きます。その様な事がないように	これまで建設予定地の浸水被害は確認されておりません。洪水時にも運営に支障がないように計画します。

	対策をお願いします。	
37	病院のエレベーターは最低でも2コは必要と思います。	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
38	エレベーターは患者様(移送)専用のエレベーターが必要。プライバシーも守れる。	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
39	エレベーターは現状1つでは不具合あり。ストレッチャーで病室へ搬入する際、他の患者様は待たなければならないので2つは欲しい。	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
40	出来ればBed用エレベーター、人用エレベーターとあると助かります。	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
41	エレベーターは最低でも2つほしい。できれば職員用を別に作ってほしい。	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
42	エレベーターは、一般用と患者様の搬送で分けてほしい。	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
43	ベッド搬送用のエレベーターと歩行者、車イス用のエレベーターとわけてほしい。	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
44	職員用エレベーターの設置	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
45	エレベーターはOP用と患者用、外部用と3台ほしい。感染対策も考慮して。	エレベーターは用途別に複数台の設置を予定しています。
46	病室内にある吸引酸素の配管は必ず各ベッドに1コはつけて欲しい。	設計段階において、検討します。
47	病院外の庭、散歩スペースを作って欲しい。	設計段階において、検討します。
48	スタッフの休憩スペースの充実。	設計段階において、検討します。
49	点滴を準備する、施行後捨てるなどの清潔、不潔の導線や配置スペースを考えてほしい。	設計段階において、検討します。
50	どのベッド配置でも酸素投与、吸引などできるように設置は必要。	設計段階において、検討します。
51	高齢化により、認知症の患者様が増えていくので、ハード面でも高齢者にやさしい病院。トイレがわかりやすい。自室がわかりやすいなど。	設計段階において、検討します。
52	BGMを流して欲しい。(朝起床時は鳥のさえずり様)	ご意見を参考に検討します。
53	訪問看護ステーションは病院の建物と	訪問看護ステーションは病院建物内に設

	は別に作った方が良いのでは。	置の予定です。
5 4	当直室と休憩室は別が良いと思う。	設計段階において、検討します。
5 5	銀行の ATM も設置してほしい。診療材料が購入出来るコンビニ、売店を望みます。	ご意見を参考に検討します。
5 6	4 人部屋は車椅子でも自走できるような広さがほしい。	ご意見のように計画の予定です。
5 7	車いすに座ったまま、洗面台を使えるようにしてほしい。	ご意見のように計画の予定です。
5 8	足の悪い患者様でも手すりやつかまり棒で安全に移動できるようにしてほしい。	ご意見のように計画の予定です。
5 9	患者様のプライバシーが守れるようカーテンは端から端まで囲めるようにキャビネットなどにひっかかったりしないようにしてほしい。	ご意見を参考に検討します。
6 0	患者様の窓から花だんや植木がみれるよう、又、患者様が時に外を歩いたり、車イスでも安らげるような季節を感じられるような場所があったらいいと思う。	設計段階において、検討します。
6 1	個室にはトイレやシャワーが付いていれば良い。	一般の個室にはトイレを設置しますが、安全上、シャワーは設置しない予定です。
6 2	災害時にスタッフが宿泊できるような設備があればよい。	設計段階において、検討します。
6 3	仮眠室がほしい。	設計段階において、検討します。
6 4	災害時、病院スタッフも病院で待機すると思うが泊まれる設備があれば良いと思う。	設計段階において、検討します。
6 5	新公立病院の建設案を見て思った事は、外来診療や検査スペースを見ても、実際、患者様が入ってどのように行動してスムーズに診療や検査が進むかまだわからないので、こうした方が良いか悪いか意見する事ができません。建物が建ってみたら少しは動きが見えてくるかもしれません。	設計段階において、患者の動線を精査してスムーズな診療ができるように計画します。
6 6	多久市立病院、小城市民病院、それぞれ現在の場所のまま建て替えるというわけにはいかないのでしょうか。公立病院	地域に必要な医療を提供するためには医師・スタッフをはじめとする医療資源の集約化が必要であり、両病院の統合が不可避と判

	は私立病院とは違う役割があるように思えます。赤字、黒字の考え方も違うように思えます。Covid-19 の流行で公立病院の大切さがとても感じられました。	断しました。公立病院としての役割・使命は担っていきます。
6 7	各個室にトイレはついているのか。	トイレを設置の予定です。
6 8	屋上庭園はどのような用途、管理は。スタッフも患者も利用できるのか。	設計段階において、検討します。
6 9	療養病床病棟は介護保険が必要なのか。誰でも利用可なのか。	療養病床は医療保険対象を予定しています。
7 0	駐車場の外灯や屋根。夜間や雨天時利用しやすいといい。	設計段階において、検討します。
7 1	外来のトイレの数が少ない。	十分な数のトイレを設置するように計画します。
7 2	病棟にも広いトイレがほしい。	多目的トイレを設置する計画の予定です。
7 3	介助浴や機械浴ができる広いお風呂がよい。	ご意見のような浴室、浴槽の設置を予定しています。
7 4	屋根付きの駐車場（立駐併用）が雨にぬれなくてよい。	設計段階において、検討します。
7 5	各病室にトイレとシャワー室があればよい。	個室、4床室ともトイレを設置する方向で検討しています。シャワー室は安全上、共同利用を予定しています。
7 6	バリアフリーで病室のベットとベットの間隔が広くほしい。	ご意見のように計画の予定です。
7 7	院内で運動ができるような場所がほしい。（運動療法含む）（リハビリ室とは別で院外でもよい）	設計段階において、検討します。
7 8	更衣室は 1F にほしい。	設計段階において、検討します。
7 9	看護師用の仮眠室がほしい。	設計段階において、検討します。
8 0	患者は断らず診てほしい。	基本計画において、断らない病院を新病院が目指す姿として掲げています。
8 1	安心して受診できる様、スタッフの接遇教育をお願いしたいです。	研修等については、計画的に行います。
8 2	週 1 回でも良いので複数の科がある方が良いです。	医師確保に努め、診療科の充実を図ります。
8 3	既存診療科に記載されている科が実現するのか。現在も医師不足である為、救急対応など 24 時間と記載されているが不安である。	病院統合により医師・スタッフの勤務環境の改善が図られることから、なるべく多くの医師を確保できるように努めます。
8 4	リハビリ室は 1 階が好ましいと考えます。①リハビリ室での患者の状態変化の	設計段階において、検討します。

	際、外来の多い1階では対応が速やかに行える。②外来患者がエレベーターを使用し、リハ室まで移動するのは感染対策として好ましくないと思います。③また1階にある方が通所しやすいと考えます。	
85	外来の検査室（XP、CT、MRI、エコー、検査室、処置室、内視鏡室）動線を考えた作りしてほしい。富士大和温泉病院の1階の構造を参考にしてほしい。とてもわかりやすいです。	設計段階において、検討します。
86	ナースステーションから死角がないように廊下が見渡せる配置。（病室の）	設計段階において、検討します。
87	個室を多く。ICU、4人程入れるスペースで。ICUとせん妄の大部屋を別々に作ってほしい。	個室は全病床の3分の2近くを設置の予定です。病室の詳細は設計段階において、検討します。
88	照明は間接照明になると寝ている時にまぶしくなくてすごしやすいと思います。	設計段階において、検討します。
89	なるべく触らずにドアの開閉等行った方がよい。（感染対策）	設計段階において、検討します。
90	臭いがるべく無臭になるような換気ができる入院、通院しやすいと思います。	設計段階において、検討します。
91	文字の表記は大きめ、わかりやすくしてほしい。	ご意見を参考に検討します。
92	患者様が臥床している時、起きている時の目線を考えて、窓、配線、照明等検討してほしい。	設計段階において、検討します。
93	掃除がしやすいような環境、段差をなくす、配線をかかすなど。	設計段階において、検討します。
94	中庭を設けてほしい。	設計段階において、検討します。
95	病室を広くしてほしい。	ご意見のように計画の予定です。
96	職員のメールボックスを設けてほしい。	ご意見を参考に検討します。
97	ロッカーがほしい。	ご意見のように計画の予定です。
98	仮眠室を設けてほしい。	ご意見のように計画の予定です。
99	外来想定診療科、救急医療体制の強化を図る、又、総合診療医師の招聘と計画にあります。市民の方が安心出来るよう基本理念、基本方針に示されている事が	病院統合により医師・スタッフの勤務環境の改善が図られることから、なるべく多くの医師を確保できるように努めます。

	実現出来るように、医師の確保に御尽力 お願いします。小城市民の医師確保の現 実はたいへんな事だと思います。よろし くお願いします。	
100	庭園は花でいっぱいにして下さい。(明 るい色で)	ご意見を参考に検討します。
101	水害時等地域の人が避難所として対応 出来るようにしてほしい。	傷病者の受け入れを優先しつつ、緊急時は 可能な限り対応する予定です。
102	災害で前日より病院に泊まるスタッフ の居場所を作ってほしい。	設計段階において、検討します。
103	相談室を作ってほしい。	複数の相談室を設置の予定です。
104	売店に病院で使う物、手術時につかう 腹帯などの物品を充実させてほしい。	ご意見を参考に検討します。
105	高齢社会においてサービスの充実、バ リアフリーの充実させてほしい。	ご意見のように計画の予定です。
106	大雨や大雪などの時、病院内に職員用 の宿泊場所を設置してほしい。シャワー、 食事もとれる様、売店、コンビニなども あればいい。	設計段階において、検討します。
107	病室の詳細が資料からわからないので すが、照度や温度、湿度の調節ができ るようにしてほしい。	設計段階において、検討します。
108	となりの部屋の音が聞こえたり、病棟 自体が騒がしい(今現在)。静かに療養、 受診できる病院に騒音対策してほしいで す。	設計段階において、検討します。
109	仮眠室が必要なのは医師だけではあり ません。看護助手、看護師も足をのばし て休憩できる場所を確保してほしい。	設計段階において、検討します。
110	可能であれば救急室と放射線部門は少 し近い方が良いと思います。(救急車で来 院される場合、レントゲン撮影やCT検査 まで行う場合が多いため)	設計段階において、検討します。
111	重点を置く診療分野・機能に「感染症 対策」が組み込まれており、受け入れの ために必要な機能・諸室を備えること が明記されていたことをうれしく思いま す。 今回の COVID-19 では飛沫・接触が主な 感染経路であったため現在の施設状況で	設計段階において、検討します。

も何とか対応できましたが、空気感染であれば対応できなかつたと思います。新病院におきましては、10年程度で繰り返されている新興感染症にも対応できるよう万全の体制を構築していただけたら幸いです。

多久・小城地区新公立病院建設基本計画（案）の中に記載されていた事項と重複する部分もいくつかありますが、感染対策の基本を添付しております。

ご検討のほど、よろしくお願ひいたします。